

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床検査技師学科		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	社会学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時間	通年 金曜日	教室名	1校舎 801 802
担 当 教 員	杉山梨奈 松良尚子	実務経験と その関連資格	①医療法人同仁会松崎病院に臨床検査技師として勤務。生理機能検査を担当 ②京都市立病院に臨床検査技師として勤務。生理機能検査を担当。			
《授業科目における学習内容》						
社会人として必要な「相手に満足を提供するスキル」を身に付ける。サービス接遇検定の問題を中心に社会で必要となる「サービス」を学んでいく。後半は医療社会の現状を学び問題点などを考えていく。						
《成績評価の方法と基準》						
授業内小テスト・模擬試験 課題点						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
サービス接遇検定実問題集 ニュース検定3級4級問題集						
《授業外における学習方法》						
授業ごとに課題が出ます。授業開始時までにはしっかり完成させてください。						
《履修に当たっての留意点》						
グループワーク中心の授業となります。課題に対して自分の意見をしっかり考え、他人に伝える能力を身に付けてください。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	サービス接遇検定講座(サービス接遇検定の概要)について説明できるようになる	配布資料	事前に課題が出されます。必ず授業までに課題をおこなってください	
		各コマにおける授業予定	グループワークにて臨床検査技師としてスキルアップのために認定資格の講義と実践を行う。			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	サービス接遇検定講座(サービススタッフ)の資質について説明できるようになる	配布資料	事前に課題が出されます。必ず授業までに課題をおこなってください	
		各コマにおける授業予定	グループワークにて臨床検査技師としてスキルアップのために認定資格の講義と実践を行う。			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	サービス接遇検定講座(専門知識)について説明できるようになる	配布資料	事前に課題が出されます。必ず授業までに課題をおこなってください	
		各コマにおける授業予定	グループワークにて臨床検査技師としてスキルアップのために認定資格の講義と実践を行う。			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	サービス接遇検定講座(専門知識)について説明できるようになる	配布資料	事前に課題が出されます。必ず授業までに課題をおこなってください	
		各コマにおける授業予定	グループワークにて臨床検査技師としてスキルアップのために認定資格の講義と実践を行う。			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	サービス接遇検定講座(一般常識)について説明できるようになる	配布資料	事前に課題が出されます。必ず授業までに課題をおこなってください	
		各コマにおける授業予定	グループワークにて臨床検査技師としてスキルアップのために認定資格の講義と実践を行う。			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	サービス接遇検定講座(一般常識)について説明できるようになる	配布資料	事前に課題が出され ます。必ず授業までに課 題をおこなってください
		各コマにおける授業予定	グループワークにて臨床検査技師としてスキルアップのために認定資格の講義と実践を行う。		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	サービス接遇検定講座(対人技能)について説明できるようになる	配布資料	事前に課題が出され ます。必ず授業までに課 題をおこなってください
		各コマにおける授業予定	グループワークにて臨床検査技師としてスキルアップのために認定資格の講義と実践を行う。		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	サービス接遇検定講座(対人技能)について説明できるようになる	配布資料	事前に課題が出され ます。必ず授業までに課 題をおこなってください
		各コマにおける授業予定	グループワークにて臨床検査技師としてスキルアップのために認定資格の講義と実践を行う。		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	サービス接遇検定講座(実務技能)について説明できるようになる	配布資料	事前に課題が出され ます。必ず授業までに課 題をおこなってください
		各コマにおける授業予定	グループワークにて臨床検査技師としてスキルアップのために認定資格の講義と実践を行う。		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	サービス接遇検定講座(総合問題)で合格点を取れるようになる	配布資料	事前に課題が出され ます。必ず授業までに課 題をおこなってください
		各コマにおける授業予定	過去問を中心に実践を行いテスト対策をおこなう		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	ニュース検定の目的と主旨について理解し説明できるようになる	配布資料	事前に課題が出され ます。必ず授業までに課 題をおこなってください
		各コマにおける授業予定	過去問題を解き、問題の傾向をつかむ		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	政治問題についてキーワードを挙げ、説明できるようになる	配布資料	事前に課題が出され ます。必ず授業までに課 題をおこなってください
		各コマにおける授業予定	キーワードを挙げ、各自がその内容について調べ、プレゼン用のスライドを作成する		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	経済問題についてキーワードを挙げ、説明できるようになる	配布資料	事前に課題が出され ます。必ず授業までに課 題をおこなってください
		各コマにおける授業予定	キーワードを挙げ、各自がその内容について調べ、プレゼン用のスライドを作成する		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	暮らしの問題についてキーワードを挙げ、説明できるようになる	配布資料	事前に課題が出され ます。必ず授業までに課 題をおこなってください
		各コマにおける授業予定	キーワードを挙げ、各自がその内容について調べ、プレゼン用のスライドを作成する		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	過去の授業内の各問題について練習問題が解けるようになる	配布資料	事前に課題が出され ます。必ず授業までに課 題をおこなってください
		各コマにおける授業予定	12.13.14回授業の復習		

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床検査技師学科		科目区分	基礎分野	授業の方法	講義
科目名	社会学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対象学年	1年生		学期及び曜時限	通年 金曜日	教室名	1校舎 801 802
担当教員	杉山梨奈松良尚子	実務経験とその関連資格	①医療法人同仁会松崎病院に臨床検査技師として勤務。生理機能検査を担当 ②京都市立病院に臨床検査技師として勤務。生理機能検査を担当。			
《授業科目における学習内容》						
<p>社会人として必要な「相手に満足を提供するスキル」を身に付ける。サービス接遇検定の問題を中心に社会で必要となる「サービス」を学んでいく。後半は医療社会の現状を学び問題点などを考えていく。</p>						
《成績評価の方法と基準》						
<p>授業内小テスト・模擬試験 課題点</p>						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
<p>サービス接遇検定実問題集 ニュース検定3級4級問題集</p>						
《授業外における学習方法》						
<p>授業ごとに課題が出ます。授業開始時までにはしっかり完成させてください。</p>						
《履修に当たっての留意点》						
<p>グループワーク中心の授業となります。課題に対して自分の意見をしっかり考え、他人に伝える能力を身に付けてください。</p>						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第16回	講義形式	授業を通じての到達目標	社会・環境問題についてキーワードを挙げ、説明できるようになる	配布資料	問題集を用いての自習	
		各コマにおける授業予定	キーワードを挙げ、各自がその内容について調べ、プレゼン用のスライドを作成する			
第17回	講義形式	授業を通じての到達目標	国際問題についてキーワードを挙げ、説明できるようになる	配布資料	問題集を用いての自習	
		各コマにおける授業予定	キーワードを挙げ、各自がその内容について調べ、プレゼン用のスライドを作成する			
第18回	講義形式	授業を通じての到達目標	各種時事問題について理解できるようになる	配布資料	問題集を用いての自習	
		各コマにおける授業予定	総復習問題を実施(模擬試験)			
第19回	講義形式	授業を通じての到達目標	各種時事問題について理解できるようになる	配布資料	問題集を用いての自習	
		各コマにおける授業予定	総復習問題を実施(模擬試験)			
第20回	講義形式	授業を通じての到達目標	各種時事問題について理解できるようになる	配布資料	問題集を用いての自習	
		各コマにおける授業予定	総復習問題を実施(模擬試験)			